公益財団法人秋田県学校給食会

大館市の小中学校で地元の食材知る給食提供 名物「きりたんぽ」に「とんぶり」も



大館市の小中学校で子どもたちに新米のきりたんぽなど地元の食材を使った給食が提供されました。

大館市では2017 年度から年に1回、市

内の給食センターの栄養士が地元大館の食材などを使った給食を考案し「ワンだふる給食」として提供しています。

この日の給食は、大館産のネギや、あきたこまちの 新米で作られたきりたんぽ、特産のとんぶりが入った サラダなどです。地元のおいしい食材を児童たちはお 腹いっぱい味わいました。

「ワンだふる給食」は11月11日までに大館市内の全ての小中学校で提供されます。

(令和7年10月29日(水)AAB秋田朝日放送ホームページから一部抜粋)